

国分寺市景観まちづくり指針 要素別の景観配慮方針 一覧

各々の区域内の景観は、住宅地、商業地、道路、樹林、農地などの様々な要素に分類される多数の景観資源で構成され、特徴付けられています。このため、区域ごとに当該区域を特徴付ける景観の構成要素を整理し、それぞれに「要素別の景観配慮方針」を示すことで、区域全体の秩序ある景観の形成を進めていきます。

	景観要素	暮らしの区域	にぎわいの区域	崖線の区域
自然	地形			<ul style="list-style-type: none"> 崖線の連続性が途切れないよう、市街地の背景となっている変化に富んだ地形の保全を目指します。 擁壁を設置する場合などは、周囲の自然との調和に配慮した景観の形成を目指します。
	樹林	<ul style="list-style-type: none"> 樹林や鎮守の森などの特徴的な緑は、適切な維持管理を行い、武蔵野の面影を残す自然景観として保全を目指します。 屋敷林は、歴史を物語る地域の貴重な自然景観資源として保全を目指します。 		<ul style="list-style-type: none"> 崖線斜面林により確保されているうおい豊かな緑の連続性が途切れないよう、樹林地の保全を目指します。 鎮守の森などは、周囲のまちなみで見られる歴史的な趣との調和を図りながら保全を目指します。
	水辺 (河川・用水・池)	<ul style="list-style-type: none"> 市民が水辺を気軽に散策できる、親水性のある景観の形成に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 湧水地の保全を図るとともに、周囲の民有空間などに見られる緑の保全に努めます。 湧水地などにまつわる歴史に配慮しながら保全に努めます。 	<p>【河川】</p> <ul style="list-style-type: none"> 周囲の自然景観との調和やうおいの感じられる水辺景観の形成に努めます。 <p>【用水】</p> <ul style="list-style-type: none"> 周囲の景観特性に応じて、市民が散策できる空間の整備に努めます。 市民が水辺のうおいを感じられる親水性のある景観の形成に努めます。 <p>【池(湧水地)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の憩いの空間として、周囲の自然や住宅地の景観との調和に配慮しながら、保全と活用に努めます。
歴史	史跡			<ul style="list-style-type: none"> 史跡は、適切な管理を行い、歴史的な魅力と趣が感じ続けられるよう保存に努めます。 史跡周辺では、史跡が有する歴史的な趣に配慮したまちなみ景観の形成を目指します。
	神社仏閣	<ul style="list-style-type: none"> 地域の歴史や文化を象徴する存在として、歴史的な趣に配慮した適切な保全を目指します。 鎮守の森など神社仏閣の周囲にある樹林を保全し、神社仏閣と一体となった趣のある景観の形成を目指します。 		<ul style="list-style-type: none"> 地域の歴史や文化を象徴する存在として、歴史的な趣に配慮した適切な保全を目指します。 鎮守の森や崖線の緑など神社仏閣の周囲や背景にある樹林を保全し、神社仏閣と一体となった趣のある景観の形成を目指します。
	古道	<ul style="list-style-type: none"> 道路舗装や道路付属物の形態意匠などに配慮し、歴史的な景観の演出に努めます。 沿道の並木を保全し、地域の魅力ある景観の形成を目指します。 		<ul style="list-style-type: none"> 道路舗装や道路付属物の形態意匠などに配慮し、歴史的な景観の演出に努めます。
生活	住宅	<p>【集合住宅】</p> <ul style="list-style-type: none"> 開放的な外構とすることなどで、ゆとりのある住宅地景観の創出を目指します。 建築物の屋根や外壁は、落ち着いた色彩を用いて、周囲の緑や農地などと調和した景観の形成を目指します。 敷地境界部や建築物のまわりには、生垣や庭木を植栽し、うおいの感じられる景観の形成を目指します。 <p>【戸建住宅】</p> <ul style="list-style-type: none"> 開放的な外構とすることなどでゆとりのある住宅地景観の創出を図るとともに、玄関まわりのしつらえに配慮することなどでまちなみ景観の魅力の創出を目指します。 	<p>【大規模集合住宅】</p> <ul style="list-style-type: none"> 開放的な外構とすることなどで、ゆとりのある住宅地景観の創出を目指します。 敷地の道路に面した部分での緑化により、道路等の公共空間と一体的なうおいのある景観の形成を目指します。 <p>【中小規模集合住宅、戸建住宅】</p> <ul style="list-style-type: none"> 玄関周りなどでの植栽により、歩行者の視線に合わせたうおいの感じられる景観の形成を目指します。 	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> 樹林地に近接する建築物の屋根や外壁は、落ち着いた色彩を用いることを目指します。 <p>【崖線斜面の住宅】</p> <ul style="list-style-type: none"> 崖線の豊かな緑との調和を図り、うおいのある景観の形成を目指します。 <p>【崖線裾野、崖線上の住宅】</p> <ul style="list-style-type: none"> 周辺の植生と調和した生垣や庭木の植樹により、緑豊かなまちなみ景観の創出を目指します。
	公園	<p>【大規模公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市公園などの大規模公園は、四季の移り変わりが感じられる空間となるよう、積極的な緑化に努めます。 多様な生物が生息できる環境の形成に努めます。 <p>【小規模公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小規模公園は、地域住民との協働による維持管理により、うおいや憩いの空間の創出に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 四季の移り変わりが感じられ、地域にうおいをもたらす空間の創出に努めます。 	<p>【大規模公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市公園などの大規模公園は、四季の移り変わりが感じられる空間となるよう、積極的な緑化に努めます。 多様な生物が生息できる環境の形成に努めます。 <p>【小規模公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小規模公園は、地域住民との協働による維持管理により、地域にうおいや憩いの空間の創出に努めます。 <ul style="list-style-type: none"> まとまりのある農地を保全し、崖線の緑と一体感のある景観の形成を目指します。
	農地	<ul style="list-style-type: none"> まとまりのある景観の保全を目指します。 広がりある農地では屋外広告物の設置を控えて、視界を遮らないようにすることを目指します。 農産物直売所などの工作物は、ぬくもりの感じられる素材や色彩を用いて、周囲の農地の景観との調和を目指します。 		
	公共施設	<ul style="list-style-type: none"> 屋根や外壁は地域の景観形成の手本となるよう、落ち着いた色彩や風格のある素材を用いるよう努めます。 敷地内での緑化に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 屋根や外壁は地域の景観形成の手本となるよう、落ち着いた色彩や風格のある素材を用いるよう努めます。 敷地内での緑化に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 屋根や外壁は地域の景観形成の手本となるよう、落ち着いた色彩や風格のある素材を用いるよう努めます。 敷地内での緑化に努めます。
	道路	<p>【主要幹線道路】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路付属物は周辺のまちなみとのバランスに考慮し、周囲の景観が引き立つよう努めます。 道路等の状況に応じた街路樹の植栽により、緑豊かな道路景観の形成に努めます。 道路が交差あるいは接続する箇所では、互いの道路の形態意匠が調和するよう努めます。 <p>【生活道路】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の自然や歴史、公共施設の立地状況などに配慮した、道路景観の形成に努めます。 	<p>【主要幹線道路】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路付属物は周辺のまちなみとのバランスに考慮し、周囲の景観が引き立つよう努めます。 <p>【生活道路】</p> <ul style="list-style-type: none"> 無電柱化などによる快適な歩行環境の創出を通じて魅力ある景観の形成に努めます。 	<p>【主要幹線道路】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路付属物は周辺のまちなみとのバランスに考慮し、周囲の景観が引き立つよう努めます。 道路等の状況に応じた街路樹の植栽により、緑豊かな道路景観の形成に努めます。 <p>【生活道路】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の自然や歴史、公共施設の立地状況などに配慮した、道路景観の形成に努めます。
商業	鉄道駅	<ul style="list-style-type: none"> 駅前には地域住民に愛され、地域のシンボルとなる景観の形成を目指します。 	<ul style="list-style-type: none"> 駅および駅前広場は、まちのシンボルとなる景観の形成を目指します。 駅前広場では、屋外広告物の掲出を最小限に抑えて、すっきりとした景観の形成を目指します。 	
	商業店舗	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋根や外壁は落ち着いた色彩を用いることを目指します。 建築物に付帯する屋外広告物は、派手な色彩を避け、その大きさを最小限に抑えることを目指します。 <p>【大規模な商業店舗(ロードサイドショップなど)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建築物の壁面後退などにより創出された場所では緑化を図り、周囲の住宅地との調和を目指します。 窓面に張られる屋内広告物は極力控えて、落ち着いた沿道景観の形成を目指します。 駐車場の緑化により、周囲の自然との調和に配慮した景観の形成を目指します。 <p>【小規模な商業店舗】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建築物の玄関周りや外構などの道路に面した箇所では、植栽などにより、うおいの感じられる景観の形成を目指します。 	<p>【大規模な商業店舗】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建築物の壁面後退などにより、まちなかにゆとりのある空間の創出を目指します。 建築物の低層部は、まちの顔を形成するのにふさわしい素材やデザインとし、歩いて楽しい商業地景観の形成を目指します。 建築物に設置する屋外広告は、派手な色彩を避けることを目指します。 建築物に複数の屋外広告物を設置する場合は、大きさの統一を図ったり、統合化を図ったりして、まちの顔にふさわしい景観の形成を目指します。 屋上に設ける広告物は極力控えて、すっきりとした建築物のスカイラインの形成を目指します。 <p>【小規模な商業店舗】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商業店舗に設置する屋外広告は、建築物の規模とのバランスに対する配慮や、形態意匠に調和した掲出を行うことで、歩いて楽しい景観の形成を目指します。 	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋根や外壁は落ち着いた色彩を用いることを目指します。 建築物に付帯する屋外広告は、派手な色彩を避け、その大きさを最小限に抑えることを目指します。 <p>【大規模な商業店舗】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建築物は、周囲の住宅や緑との調和に配慮した形態意匠とすることを目指します。 駐車場の緑化により、周囲の自然と調和した景観の形成を目指します。 <p>【小規模な商業店舗】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建築物の玄関周りや外構などの道路に面した箇所では、植栽などにより、うおいの感じられる景観の形成を目指します。
	事務所		<p>【大規模な事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建築物の壁面後退や開放的な外構とすることなどで、ゆとりのある市街地景観の創出を目指します。 建築物の低層部は、まちの顔を形成するのにふさわしい素材やデザインとし、歩いて楽しい商業地景観の形成を目指します。 建築物に設置する屋外広告は、派手な色彩を避けることを目指します。 建築物に複数の屋外広告物を設置する場合は、大きさの統一を図ったり、統合化を図ったりして、まちの顔にふさわしい景観の形成を目指します。 <p>【小規模な事務所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 建築物の玄関周りや外構などの道路に面した箇所では、植栽などにより、うおいの感じられる景観の形成を目指します。 	